

- 株式会社中屋敷建設は、下水処理施設で発生する下水汚泥を南米原産植物「ステビア」と混ぜ合わせ発酵させた有機汚泥肥料を製造。

■ 国内資源の種類 ■ 肥料の種類・肥料名称

- ・ 下水汚泥
- ・ おが屑 ・ もみ殻

- ・ 汚泥発酵肥料
「ステビアキング」
肥料登録番号：生第87704号

■ 作物

- ・ 水稻
- ・ にんにく
- ・ 玉ねぎ
- ・ トマト
- ・ とうもろこし
- ・ 桃、柿 など

■ 保証成分・特徴等

	N	P	K
ステビアキング	3.0	3.2	0.3

※2024年4月分析結果

■ 取組の経緯・内容・成果（見込み）

取組の経緯

- ・ 2007年より循環型社会の形成に寄与するべく「リサイクル事業」を開始。地域の下水汚泥とパラグアイ原産の植物「ステビア」と混ぜ合わせて発酵させた肥料の製造を開始した。

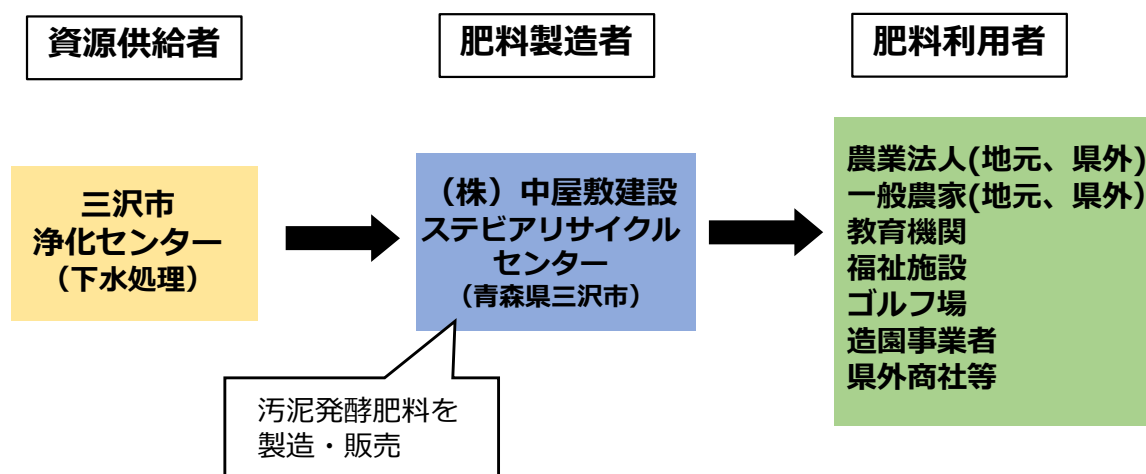
取組の内容

- ・ 受入汚泥の含水率が比較的高く、完熟、製品化まで多くの時間を要するが、副資材や攪拌、切り返し等での微調整により、外気温に左右されない通年安定生産を目指している。
- ・ 現在は、環境負荷低減と地産地消を推進する地元農家を中心に供給しているが、ペレット製品の増産体制を整え、広域流通を目指している。

成果（見込み）

- ・ 利用農家への聞き取りによると、水稻栽培における生育や収量は慣行栽培と比較して遜色なし。
- ・ 果樹栽培では糖度が上がったとの事例が複数寄せられている。

■ 主たる取組主体と肥料利用までの流れ



■ 今後の課題・取組

- ・ ペレット製品増産による広域流通の拡大
- ・ 地元JAとの実証協力による利用の拡大
- ・ 需要期に合わせた安定した供給及び保管体制の確立
- ・ 菌体りん酸肥料への登録



製品画像(バラ)



製品画像(ペレット)

